

---

# それのおとしものキャラで脱出ゲームDERO!新大陸発見部VSnot新大陸発見部

カルピスフロート

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

それのおとしものキャラで脱出ゲームDERO！新大陸発見部V  
Snot新大陸発見部

### 【Nコード】

N5984Y

### 【作者名】

カルピスフロート

### 【あらすじ】

新大陸発見部VSnot新大陸発見部第1弾！今回のバトルの舞台は『脱出ゲームDERO！』で対決！（この小説では、原作にない、作者オリジナルキャラが出ます。オリジナルキャラについては、こちらの小説をご覧ください <http://ncode.syosetu.com/n2300v/>）

脱出開始！の前にメンバー紹介！（前書き）

新大陸発見部 VS not 新大陸発見部

第1弾のバトルは『脱出ゲームDERO！』

脱出開始の前にまずはルール説明&チームメンバー紹介。

**脱出開始！の前にメンバー紹介！**

対戦チーム（これからもこのメンバーです。）

新大陸発見部チーム

桜井智樹（以下、「智樹」）チームリーダー

イカロス

守形英四郎（以下、「守形」）

ニンフ

見月そはら（以下、「そはら」）

V  
S

not新大陸発見部チーム

相葉真紀（以下、「真紀」）チームリーダー

五月田根美香子（以下、「美香子」）

風音日和（以下、「日和」）

カオス

アストレア

## 今回の対決のルール

1stステージと2ndステージは爆弾の間、石像の間、遺跡の間、壁の間の中からランダムに選ばれたステージをチームごとに挑戦。各々3人が挑戦して、1人脱出につき脱出ポイント1を獲得。

3rdステージは棒の間で各チーム3人VS3人の直接対決。1人脱出につき脱出ポイント2を獲得。

3つのステージで獲得した合計脱出ポイントの多いチームが賞金10万円をかけて3rdステージに挑戦。脱出することができれば、賞金獲得。

ちなみに、リーダーは全ステージ必ず挑戦しなければならない。そして、優勝したチームは、作者の独断と偏見で、今後の出番が増えます。

## 脱出開始！の前にメンバー紹介！（後書き）

管理人は、モニターが表示されているときは「」で、表示されていないときは何も無し。

女性ナレーションは、問題が始まった際に表れます。表示はなし。

なぜTORE！ではなくDERO！かということ…

作者「DERO！の方が好きだから。TORE！は普通。」

そして、次回脱出開始！はたして勝つのはどっちだ！

## オープニング 管理人登場（前書き）

完全密室からの脱出劇！

そこは映画のクライマックスのような仮想空間！

現実にはありえない驚愕のシチュエーション！

~~~~~

奈落の底へ垂直落下！

智樹「全然分からん…」

そはら「キャー！…！」

~~~~~

密室に仕掛けられた時限爆弾！ 起爆装置を解除せよ！

守形「（プチン）（切断）」



智樹「ちよつと！守形先輩！」

~~~~~

襲いかかる石像！食べられる前に謎を解け！

真紀「ヤバい！来てる！」

~~~~~

脱出の道はただ一つ！部屋に潜む謎を解き、密室の扉をその手でこじ開ける！

美香子「…」

真紀「え！？　　ウソでしょ！」

こんな番組見たこと無い！密室謎解きバラエティ！脱出ゲームDE

RO!

## オープニング 管理人登場

管理人「皆さんようこそDERO!の世界へ。」

真紀「あつ管理人だ。」

管理人「今回のDERO!は、新大陸発見部VSnot新大陸発見部の対抗戦になってます。

新大陸発見部チームは、賢そうな人が結構いますね。約1名を除いてねえ…」

そはら「智ちゃんのことだね。」

ニンフ「まあトモキが足引っ張らなきゃいいけどね。」

智樹「お、俺のことかよ!っていつかなんで俺が新大陸発見部チームになってるんだよ!

俺部員じゃねーぞ!」

管理人「ええ、そうなの(半笑)」

智樹「100歩譲って部員だったとしてもなんで俺がリーダーなん

だよ！

ココは普通部長である守形先輩がやればいいだろ！」

美香子「だって桜井くんが原作の主人公だからリーダーでしょ？  
もし主人公辞めるんだったらリーダーも辞めていいけど？」

管理人「じゃあ智樹くんはそれでいいですか？」

智樹「・・・やっぱりリーダーやるよ。」

管理人「やっぱりそこは素直に主人公がいいんだね。  
対するnot新大陸発見部チーム。リーダーは誰ですか？」

真紀「私です。」

管理人「・・・え〜っと、なんで認知度の無いオリキャラがリーダー  
なんですか？」

カオス「ちなみに本編のアクセス数は？」

管理人「本編は11月14日現在で8110アクセスです。」

日和「なら大丈夫ですね。」

真紀「・・・良かった。」

管理人「それでは、今回の対決のルールを説明しましょう。」

### 今回の対決のルール

1stステージと2ndステージは爆弾の間、石像の間、遺跡の間、壁の間の中からランダムに選ばれたステージをチームごとに挑戦。各ステージ3人が挑戦して、1人脱出につき脱出ポイント1を獲得出来る。

3rdステージは棒の間で各チーム3人VS3人の直接対決。1人脱出につき脱出ポイント2を獲得出来る。

管理人「3つのステージで獲得した合計脱出ポイントの多いチームが賞金をかけて3rdステージに挑戦。脱出することができれば、なんと、賞金10万円を差し上げます！」

アストレア「10万円!?!」

智樹「金が出るのか…こうなりゃ全ステージ脱出してやる!」

管理人「それでは、みなさんの幸運を祈ります!」

## オープニング 管理人登場（後書き）

次回、新大陸発見部チームが爆弾の間に挑戦。

1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間 (前書き)

まずは新大陸発見部チームが挑むファーストステージは？



1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間

LOCKED LOOM

1stステージ 爆弾の間

挑戦するのは、チームリーダーの桜井智樹、守形英四郎、イカロスの3人。

3人は、爆弾が仕掛けられた別々の部屋のダクトに入れられた。

(ガチャン)(脱出口のロック)

ナレーション「目隠しを、外してください。」

智樹「何だココ狭いぞ！」

イカロス「マスター… どこですか？」

その時、モニターから…

管理人「みなさんようこそ爆弾の間へ。」

守形「爆弾か… 奇怪なステージだ。」

イカロス「あの… マスターは？」

管理人「仲間との会話はその通信機が使えるからちゃんと確認してね。イカロスちゃん。」

イカロス「もしもし、マスター聞こえますか？」

智樹「おおイカロス。お前もこんな感じで入れられてんの？」

イカロス「はい。ご無事ですか、マスター。」

管理人「…あの、守形先輩をほったらかしにしないでください。」

智樹「あっそうだった！守形先輩聞こえます？」

守形「守形だ。聞こえてるぞ。」

管理人「この3人は、ものすごく全員脱出の可能性が見えるメンバーだね。」

智樹「それはどうも」

管理人「お前は入ってねえ！」

管理人「やっぱりここは新大陸発見部の部長が引っ張ってあげないといけないですよ。」

守形「こういう危機的状況に置かされてるのは慣れているからな。」

管理人「なるほど心強い！」

管理人「それでは、この部屋から脱出するためのルールを説明しましょう。」

爆弾の間 ルール

この部屋から脱出するには、爆弾につながっている3つの起爆装置を解除しなければならぬ。

問題の正解と同じ色のコードを手元のニッパーで切れれば解除成功。

ただし、間違ったコードを切ってしまうと、その部屋の小型爆弾が爆発し、仲間が一人ずつ減っていく。そして、全滅した時点で脱出失敗となる。

実はこれまでアニメでは2度の爆弾解除を行っており、その成績は1勝1敗。

管理人「それでは、頑張つてちょうだいねー。バイバイ。」

ピッ（モニターが切れる。）

ウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィー

智樹「何だ？」

「脱出開始」

その時、モニターに…

08:00:00

守形「8分か…」

ピーッ

07:59:00  
ピーッ

07:58:00  
ピーッ

07:57:00  
ピーッ

爆破タイマーが、作動しました。

第1の起爆装置を、解除してください。

(起爆装置が1人ずつにせりあがってくる。)

智樹「これが起爆装置か！」

守形「OPENか。。。ん？こっちは黄色のコードだ。」

イカロス「私は青です。」

智樹「俺は赤色1本だけ。」

LEVEL1の問題です。

「第1問 次の 県の中で、もとも人口がすくない県を切れ！」  
2011年10月1日 『Wikipedia』調べ」

「赤：鳥取県 青：山口県 黄：鳥取県」

智樹「え？どれだ分かんねえよ俺。イカロスとか分か…」

守形「（プチっ（切断）」

2人「え!？」

なんと、相談無しに勝手に黄のコードを切断！不正解なら守形英四郎の部屋のみ爆破！はたして…



1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間 (後書き)

相変わらずスロー更新ですいません。

1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間 part2 (前書き)

守形英四郎勝手に黄色を切断！不正解なら守形英四郎の部屋のみ爆  
破！はたして…

1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間 part 2

「第1問 次の 県の中で、もつとも人口がすくない県を切れ！）  
2011年10月1日）『wikipedia』調べ」

「赤：島根県 青：山口県 黄：鳥取県」

智樹「え？どれだ分かんねえよ俺。イカロスとか分か…」

守形「（プチっ（切断）」

2人「え！？」

なんと、相談無しに勝手に黄のコードを切断！不正解なら守形英四郎の部屋のみ爆破！はたして…

正解

「x赤：島根県：712,336人 x青：山口県：1,442,  
448人 黄：鳥取県585,475人」

智樹「おおー！すげえ先輩！」

守形「これぐらい朝飯前だ。」

なんと！何の相談もなしに切断し、正解！これは全員脱出。はたま  
た史上最速脱出もありえる！

第2の起爆装置を解除してください。

3人「（カチャカチャカチャ）」

イカロス「私：青です。」

守形「俺は黄色だ。」

智樹「俺は赤です。2問目も一緒のようだな。」

LEVEL2の問題です。

「次のコミックスのうち、もっとも値段の安い色のコードをひとつ切れ！（1巻の値段を税込に換算）」

「赤：ポポポーボ・ポーボボ（集英社）」

「青：スーパーマリオくん（小学館）」

「黄：そらのおとしもの（角川コミックス）」

智樹「え！？何これ？」

守形「こればかりは分かん…。」

この3つのマンガはすべて作者のお気に入り！1つ1つ出版社が違うから注意して選べ！

守形「智樹分かるか…」

智樹「分かんないですけど、そらのおとしものって先輩も買ったことありますよね？  
そんな時の値段って覚えてます？」

守形「その時は空美書店で買った時は567円だったな。」

智樹「ちよつと高くないですか？」

守形「そうだな。」

智樹「だからそらおとは違うんだと思います。」

守形「俺もそうだな。」

イカロス「私もマスターに同意です…。」

智樹「じゃあ赤か青…イカロスはどっちだと思う？」

イカロス「私は…青のスーパーマリオくんが安いと思います。」

智樹「なんで？」

イカロス「小学館が出版してるから、子供向けに発売するとしたら安くしないといけないからです。」

守形「確かにそうだな。」

智樹「じゃあイカロス切る？」

イカロス「では、青の、スーパーマリオくん。切ります……………（  
プチっ）」

今度は全員の意見を合わせ、青を選択！はたして…



正解

「赤：ボボボーボ・ボーボボ 409円 青：スーパーマリオくん  
390円 黄：そらのおとしもの567円」

智樹「さすがイカロス！」

守形「見事な推理だったな。」

イカロス「（…マスターに…ほめられた…？）」

イカロスの見事な推理で第2問も突破！残りタイムはあと4…57…  
00！時間は問題なし！  
このまま全員脱出なるか？



1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間 part 2 (後書き)

第2問は作者の好きなコミックスを問題に出しました。

次回、最終問題！全員脱出なるか！！

管理人が、モニターで出ているときは、管理人「」と表示。

それ以外は、無印で表示。

女性レーションは、『』で表示されます。

最終問題！無事に全員脱出なるか！

1stステージ 新大陸発見部チーム 爆弾の間 part3

『第3の起爆装置を解除してください。』

3つ目も前と同じ、智樹は赤、イカロスは青、守形は黄となっている。

智樹「コレ絶対全員脱出出来るぞ！」

『LEVEL3の問題です。』

「次のうち、2貫のカロリーがもっとも高い寿司を1つ選んで切りなさい。(スシロー調べ)」

「赤：サーモンチーズ 青：メサバ 黄：焼とろサーモン」

智樹「ハア？先輩分かります？」

守形「分らん。だいたいカロリーなんて気にして食う主義じゃないからな。」

イカロス「私も…分かりません。」

- - - - -  
- - - - -  
- - - - -  
- - - - -

一方、モニタールームでは…

真紀「アストレアはどれだと思っ？」

アストレア「メサバっ！」

真紀「なんで？」

アストレア「美味しいからです。」

日和「(それって理由にならないんじゃないか…)」

.....

智樹「でも、普通考えたら、チーズを使ってるし、サーモンチーズがカロリー高いんじゃないか？」

守形「フム、確かに乳製品を使ってる、しかも高脂肪だ。」

イカロス「私もマスターの赤で…」

智樹「俺か？じゃあ赤のサーモンチーズ切るぞ！」

イカロス「マスターと一緒に脱出しましょう！」

智樹「(ググっ・・・なかなか切れない (プチンっ 切れた!」

チーズを使っているサーモンチーズが高カロリーと予想! 正解なら  
夢の全員脱出!

しかし、間違えれば桜井智樹の部屋だけ爆破! はたして…!





(プシューーーー)

智樹「ああああああああああっ！」

守形「何い！」

イカロス「！！マスター……」

『桜井智樹さん。脱出失敗です。』

意見が全員一致したにも関わらず不正解で全員脱出ならず！桜井智

樹 脱出しっぱい。

残るはイカロスと守形英四郎2人だけ！はたして、カロリーが高いのは、

△サバか？

焼とるサーモンか？

イカロス「ということは焼とるサーモンじゃ…」

守形「いや、待てよ、確かにとると聞いて高カロリーなイメージが高い。

しかし焼く(炙る)ことでカロリーが落ちるかもしれん…しかし△サバも高いとは思えないが。」

ここにきて、あの天才守形英四郎も分からない！

守形「△サバの昆布が意外とカロリー取るかもしれないが…イカロスはどっちだと思う。」

イカロス「私は…」

ここに来て、大幅なタイムロス！時間は刻々と過ぎ、ついに脱出失敗まで

2 : 0 0 : 0 0

1 : 5 9 : 0 0

1 : 5 8 : 0 0

2分を過ぎた！はたして正解を導きだせるのか！

イカロス「私はメサバだと思っんです。」

守形「なぜだ？」

イカロス「…アストレアがそれを好んで食べるということは、意外とカロリーが高いのではないかと…」

守形「なるほど……動機は不純だが、それしかない。イカロス、切断してくれ。」

イカロス「はい……………（プチンっ）」

迷った拳句、青のメサバを切断！はたして、イカロスの運命は……









$\begin{matrix} \text{P} \\ \text{---} \\ \text{J} \end{matrix}$	0	0	0	1
	1	1	1	2
	⋮	⋮	⋮	3
	2	2	2	⋮
	0	1	0	0
	⋮	⋮	⋮	0
	5	0	0	0
	4	0	0	

『ステージクリアです。』

脱出成功

『脱出成功おめでとうございます。脱出口から、脱出してください。』

『

「x赤：サーモンチーズ125kcal 青：メサバ133kcal  
a1 x黄：焼とろサーモン88kcal」

.....

サポートルーム「おお〜！」

アストレア「メサバ当たった！」  
.....

守形「フッ。少し苦戦したが、どうってことではない。」

イカロス「でも…マスターが・・・」

ピーッ (ガチャン) (脱出口のロック解除)

リーダー桜井智樹は案の定爆発したものの、チームワークと推理で  
2人脱出成功！  
新大陸発見部チーム 2ポイント獲得！

モニタールーム

3人「ただいま。」

そはら「惜しかったねトモちゃん。」

智樹「俺だけ脱出失敗か…でも最後は難しかったぞ。」

真紀「アストレアは最後の問題正解してたよね!」

智樹「何い!？」

アストレア「もちろん分かっていたよ！食べ物の問題ですから！」

ニルフ「トモキは何問ぐらい分かったの？」

智樹「…どれも分かんなかった。」

管理人「いや、全員脱出とはなりませんでしたが、大健闘でした！」

守形「脱出出来ない方がおかしいもんだ。」

管理人「そんなことって結構迷ってたけど？」

守形「それは意見を尊重しなければとな。」

管理人「しかし1問目見事、開始20秒で正解という快挙を成し遂げました。素晴らしい！」

守形「褒められるほどでもない。」

1st ステージ 新大陸発見部チームが2ポイント先取！  
次回、後攻のnot新大陸発見部チームが、石像の間に挑む！

1stステージ not新大陸発見部チーム 石像の間 (前書き)

後攻、not新大陸発見部チームが挑むステージは？

1stステージ not新大陸発見部チーム 石像の間

LOOKED LOOM

1stステージ 石像の間

挑戦者は、リーダーの相葉真紀、そして、クイズに少し難があるア  
ストレア。  
そして注目は、クイズの実力未知数なカオスの3人。

—	i	n	f	o	r	m	a	t	i	o	n	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	高	さ	:	1	5	0	c	m	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	長	さ	:	1	8	m	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

細長い部屋の奥には不気味な石像が。そして、3人には、足かせを  
はめられ、動きを制限された！



この部屋のカギを握るのは直感力！石像を前に平常心を保てるのか！？

（ガチャンっ　　） 脱出口のロック

『目隠しを外してください。』

カオス「ここどこ？」

アストレア「！！後ろ石像ありますよ！」

2人「ホントだ！」

（ピッ　　）（管理人登場）

管理人「ようこそ石像の間へ。」

管理人「後ろには恐怖の石像が待ち構えています。怖いでしょ、カオスちゃん。」

カオス「…そんなに。」

管理人「せっかく作ったのに…（しゅん）クイズの方は自信はある？」

カオス「ある！ぜったいだっしゅつする！」

管理人「元気があっていいね？」

管理人「では、この部屋から脱出するためのルールを説明しましょう。」

「この部屋から脱出するには、石像につかまる前に3つの扉を開け、石像停止ボタンを押せば脱出成功  
赤い色のデッドゾーンに石像が到達すると、全員石像に引きずり込まれる。」

管理人「ちなみに、石像の鼻を押すと、押した人が犠牲になる代わりに、生き延びるための時間を」

稼ぐことが出来ます。」

真紀「これが凄い重要だからね。」

管理人「では、幸運を祈ります。バイバイ。」

(ピッ) (モニター消去)

『それでは、うつ伏せに寝てください。』

真紀「よし、2ポイント取られてるから頑張らないと。」

アストレア「うつ伏せってどうですか?」

真紀「それ仰向けだから逆に背中を後ろにしないと…」

ウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィー

『移動まで』

アストレア「え！？まさかあの前まで？」

カオス「こわいよ……」

3

2

1

0

(ギューン「移動」

3人「わーーーー！！！」

真紀「止まった…」

カオス「いつきに石像の前まできてる…」

アストレア「擦れて痛いです…」

石像「ウォー…ン」

真紀「うわ、目が光った。」

石像「（プシュー）」

アストレア「！鼻息が冷たい！」

「脱出開始」

カオス「石像くるよ！」

真紀「ヤバい。急がなきゃ！」

3人は第1の扉へと急ぐ。

「デッドゾーンまであと」

「43000」

脱出劇が始まる…

作者「ちなみに、小説での日和は、エンジェロイドではなく、普通の人間です。」

日和「何ですか？」

作者「棒の間やるときにエンジェロイドだったら、圧倒的に有利だし、人数が足りなかったから。」

真紀「今で棒の間のメンバー少しバレちゃったじゃん。」

作者「あ……ま、いいや。」





「第1の扉、さかさ言葉クイズです。片方から読むと、食材。逆から読むと、変わった味の食材となる3文字の言葉を入れなさい。」

ちしわこ  
いみくん

カオス「りょうほうたべもの？」

真紀「アストレア分かる？」

アストレア「え」と…「ちくわ」？（ポチッ）」

xブーッ

アストレア「違いますか…」

カオス「いわし…かなあ（ポチッ）」

xブーッ

真紀「なんだろう。」

アストレア「みんち…は？」

真紀「みんち…あつ珍味とミンチだ！（ポチッ）」

ピンポン

正解 みんち

ミンチ 珍味

アストレア「おお！さすが！」

カオス「おねえさま凄い！」

第1の扉が開く。

真紀「よしっ次いっつ。」

「デッドゾーンまであと」  
「6m23cm」

『第2の扉、穴埋めクロスクイズです。上下左右、4つの言葉をが出来るように四角を埋めなさい。』

ん て

かん ころ

ん き

ひたわん  
いばさひ

真紀「簡単そうでわかんない。」

カオス「たん は？」（ポチッ

×ブーッ

アストレア「はい とかどうですか？」（ポチッ

×ブーツ

何度も考えるが、答えが一向に出ない。と、その時！

「DANGER」(ピーピー)！

真紀「うわ、何？」

『石像が、デンジャーゾーンにたどり着きました。』

石像が黄色のデンジャーゾーンに到達！赤色のデッドゾーンにまであと80cm！  
早くしないと全員飲み込まれるぞ！

真紀「誰行く？」

アストレア「私が行きます！」

カオス「いいの？おねえさま。」

アストレア「私がいても答えられそうに無いので。」

真紀「じゃあお願い！」

アストレア「鼻押します！（ポーン）」

「身代り」（プシューーーー

アストレア「後は頼みますよ。」

真紀「アストレアの分まで頑張るから。」

（ギューーーン

アストレア「キャー！」

カオス「あーおねえさま…」

真紀「行っちゃった…」

（プシューー）

石像「ウォー…ン」

『アストレアさん。脱出失敗です。』

自分は戦力にならないと考え、潔く散ったアストレア。無念の脱出失敗。

しかし、アストレアの身代りで石像との距離が3m離れた！

真紀「ヤバい。考えないと。」

カオス「さい は？」

真紀「さい…関西、天才、最高、最近 ホントだ！（ポチッ）」

ピンポンっ

ん て

関西 天才

かん さい こう

最近 最近

ん き

カオス「やった！」

真紀「カオス凄いね。」

第2の扉が開く。

真紀「これが最後か。」

『第3の扉を開けるには、有名人名前並び替えクイズに3問正解しなければなりません。』

カオス「3もんはながいね・・・」

「第1問 すべての文字を使い、声優の名前になるように並べなさい。」

のいりずみお

カオス「のいりずみお？」

真紀「難しいな…声優とが分かんないし…ヤバい。石像近い。」

「デッドゾーンまであと」

「5m21cm」



カオス「…あ、分かった。のみずいおり…野水いおりさん！  
ポチッ」

ピンポンっ

正解 野水いおり（そらおとではC.V.ニンプを担当。）

真紀「おお！」

カオス「声優はとくいだからね。」

「第2問 すべての文字を使い、芸人の名前になるように並べなさい。」

やわしばかすまやさ

真紀「9文字の芸人？」

カオス「何も分かんない…」

真紀「ヤバイヤバイヤバイ。」

残るはあと2問！はたして、石像に食われる前に脱出出来るのか！？

1stステージ not新大陸発見部チーム

石像の間

part2(後書き

「デッドゾーンまであと」

「3B16CC」

「第2問 すべての文字を使い、芸人の名前になるように並べなさい。」

やわしばかすまやさ

真紀「9文字の芸人？」

カオス「何も分かんない……」

真紀「ヤバイヤバイヤバイ。石像来てる。」

カオス「全然わかんないよ、じかんが……」

と、まったく手が動かない！その時またしても！

「DANGER」(ブーブー)!

真紀「うわ。近い!どっちが(身代り)行く?私行こうか?」

カオス「私いく!」

真紀「いいの?」

カオス「リーダーが残ってたほうがいいし、ゆづめいじんくわしいでしょ?」

真紀「・・・まあある程度は。」

カオス「じゃあ私いくよ!」(ポーン)

「身代り」(プシュー

石像「ウォー…ン」(ズズズ

真紀「分かった。あとは責任取って2問解くわ。」

カオス「私の分までだっしゅつして！」

(ギューーーーーー)

真紀「あー！カオス！」

石像「(プシューーーーー ウォー…ン」

「カオスさん。脱出失敗です。」

残り2問にして、リーダーにすべてを託したカオス 脱出しっぱい。

しかし、カオスの身代りで3mの余裕が出来た。残り1人で2問を解けるのか！

真紀「なんだろうな…作者が考えるような問題だから・・・」

石像が近づいてくる！2人の身代りを無駄に出来ない。

真紀「わし…わかば あっわかばやし。オードリーの若林正恭さん！」  
「ポチッ

「わかばやしませぢす」

ピンポンっ

正解

若林正恭（オードリー 本家では準レギュラー）

真紀「これは私じゃなきゃ解けないでしょ普通。フルネームで出し  
ちゃ」

「第3問 すべての文字を使い、6文字のアイドルと5文字の勝負  
事になるように並べなさい。」

こじんのけりまだしゃん

真紀「こじんのけりだましゃん？6文字のアイドルと…」

石像は残り2mを切った！早く解かないと石像がどんどん迫ってくる！



真紀「『ん』が2つ？勝負事で『ん』2つあるかな…んで『じじま』…」

「のけりだしゃん」

「じじま ん」

真紀「『じじま』さん…そんなアイドルいないか。やばい。来てるぞ。」

「デッドゾーンまであと」

「135333」

真紀「もしかしたら勝負事に『ん』2つ使ったこともあるな…」

「のけりだしゃん」

「じま んん」

真紀「コレあれだな…男性じゃなくて女性っぽいな。でも分かんないな…。」

と、その時！

「DANGER」(ブーピー！)

真紀「ヤバい。あと1問なのに…」

石像が3たびデンジャーゾーンに！このまま食われるのか！？

真紀「えっつと、あっ（じゃんけん）だー！」

【のりじゃ】

【じま じゃんけん】

真紀「とらじいとは『じま』じゃない…しまのっ。」

【デッドゾーンまであと】

【0331100】

真紀「6文字が思いつかない…なんだこれ…？」

【DEAD】（プープー…）

真紀「…えっ？」

『石像が、デッドゾーンに到達しました。』

(プシューー

石像「ウォー…ン」

真紀「あ…最後の最後で詰めが甘い…はあ…」

(ギューーーン

真紀「あ…」

(プシューーー

石像「ウォー……ン」

『第1ステージ not 新大陸発見部チーム 全員脱出失敗です。』

『ちなみに、只今の答えは、』

【611じゃ】

【111ま じゃんけん】

【11のだまりこ じゃんけん】

『篠田麻里子さんとジャンケンでした。』

ジャンケンが出たものの、あと一歩及ばず！リーダー相葉真紀 脱  
出しっぱい。

よって、not新大陸発見部チーム このステージで全員脱出し  
っぱい。

- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .  
- .

真紀「あゝ惜しかった・・・」

カオス「でもおねえさまはがんばったよ。」

管理人「オイオイなんだよ、しよっぱながら全員脱出失敗って！  
最後の問題はちゃんと解いてよ！」

真紀「最後の問題の答えなんだっ たんですか？」

日和「篠田麻里子さんですよ。」

真紀「あゝだからジャンケンだったのかあゝ。」

管理人「これ間違えたら麻里子様  
に失礼じゃね〜か！」  
AKBF  
アン

真紀「そうか〜もう何も思いつかない」

ここまで、2対0で新大陸発見部チームが一步リード！  
次は新大陸発見部チームの2ndステージ。挑むのは…



おまけ

横浜学園都市部さんの『プリキュアオールスターズxrun for money 逃走中-エピソード1 ハンター誕生&amp; p:エピソード2 狙われたハンター-』で、逃走者達の役割、立ち位置などを、本家逃走中になぞらえて、配役というものを

つけているのですが、このDERO!でも配役を一部付けます。しかし、そこらへんは曖昧です。本家通りじゃないかもしれませんが、分かりやすくする為(特にオリキャラである相葉真紀)ですので、そこのところ、ご理解の程を。

相葉真紀<sup>オーディオ</sup> || 若林正恭

運動神経と頭の良さで立ち位置は、ほぼ若林さんです。

1人の方が能力を発揮しやすいタイプで、知恵は優れるタイプです。

残りは後日1人ずつ更新します。

2ndステージ 新大陸発見部チーム 遺跡の間 (前書き)

現在、2ポイントリードしている新大陸発見部が挑むステージは？

2ndステージ 新大陸発見部チーム 遺跡の間

LOOKED LOOM

2ndステージ 遺跡の間

挑戦者は、リーダーの桜井智樹、見月そはら、そしてニンプの3人。

目隠しをされた3人は1人ずつ石の小部屋に入れられ脱出口のロックをされる。(高さ60cm、長さ2m)  
短い鎖で両足をつながれた上、仰向けの状態で脱出を開始する。

チームの連携が脱出のカギ!はたして、3人の運命は!?

『目隠しを、外してください。』

ニンフ「何これ！？狭い！」

そはら「身動き全然取れない。。。」「

智樹「コレってもしかして…」

（ガチャピンッ

管理人「ようこそ遺跡の間へ。」「

智樹「やっぱり遺跡か…」

管理人「まずは、この部屋の仕掛けを体験していただきましょうかね」

ニンフ「何が始まるの?」

管理人「ポチツとな!」

(ギイイツ)

3人「うわっ!」

そはら「ちょっと待って!背中空いてるよ!」

ニンフ「まだ空くの?いい加減止めてよ管理人!」

智樹「ちよちよちよちよちよヤバイヤバイ!!」

管理人「どうですか?」

ニンフ「最初っから開きすぎよ!既にヤバいわよ。」

管理人「こんなに開いちゃうんですよ。下の方見て見て！」

3人「（チラッ　うわ）」

智樹「これ落ちたら死ぬって！」

管理人「それでは、この部屋から脱出するためのルールを説明しましょう。」

「この部屋から脱出するには、3問連続正解を、3回達成すれば脱出成功。」

不正解の場合、間違えた人の床が開いていく。  
自分の体が支えられなくなると奈落の底へ落下。全滅した時点で脱出失敗となる。」

管理人「ちなみに、このステージは、もともと難易度が高く、本家ではわずか2人しか脱出出来てないんです（村上信五（関ジャニ）  
・田口淳之介（KAT-TUN））」

智樹「じゃあ凄え難しいじゃん！」

管理人「では、頑張つてちょうだいね。バイバイ。」（プツンッ

ウィーウィーウィーウィーウィーウィー

「脱出開始」

ニンフ「始まつたわね……」

「1 ニンフ」

「2 そはら」

「3 智樹」

『ニンフさんからの3問。』

ニンフ「いきなり私から!？」



『ファーストクエスチョン』

「問題 『花』を英語に訳すと？」

ニンフ「フラワー」

ピンポン

「正解 フラワー (flower)」

智樹「幸先イイナー」

.....

守形「まだ早いぞ」

真紀「1ポイント取ってからでしょ……」

-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-

『そはらさんへの、セカンドクエスチョン』

「問題 1〜5の数字を全部足すといくつ？」

そはら「え？なんだっけ？」

5

4

3

智樹「そはら！分かる？」

2

言い忘れてましたが、羽で復活禁止の為、ニンフの足枷には、片足30kgのおもりがついてます。

「ニンフ」どおりで重いと思ったわ!」

クリアしたら足枷の鍵も渡します。

『そはらさんへの、セカンドクエスチョン』

「問題 1〜5の数をすべて足すといくつ?」

5

そはら「え〜っと…いちとふたと…」

4

3

2

1

そはら「15!」

ピンポン

そはら「危ないギリギリ」

智樹「次はオレだな。」

『智樹さんへの、ラストクエスチョン』

「問題 西の、正反対の方角は？」

5

智樹「えっ!？」

4

3

智樹「北!」

× ブーツ

そはら「ちよつとトモちゃん！」

ニンフ「トモキ3択でしょ！」

『ただいまの答えは』

「正解 東」でした。

智樹「東かあ〜」

『智樹さん。不正解の為、床が第1段階まで開きます。』

「桜井智樹の床」

「第1段階 開放」

／＼（ギギギギ…）

智樹「うわ、すげえ開く！」

そはら「しっかり耐えて！」

／＼（ピタッ）

智樹「1問間違えただけでこんな開く!?!」

『ニンフさんからの3問』

1 ニンフ

2 そはら

3 智樹

ニンフ「また私からね。」

『ニンフさんへの、ファーストクエスチョン』

「問題 3×3×3はいくつ?」

ニンフ「27」

ピンポン

智樹「早っ!」

「正解 27」

『そはらさんへの、セカンドクエスチョン』

「問題 KAT・TUNと、NEWSのメンバーを足すと合計何人?」





『只今の問題の答えは』

「正解 9人（KAT-TUN 5人 NEWS 4人）」でした。

そはら「なんか脱退したとかいってたわ」

『そはらさん。不正解だった為、床が、第1段階まで開きます。』

「見月そはらの床」

「第1段階 開放」

／＼（ギギギ…

そはら「開いてる！ヤバイ！」

智樹「踏ん張れそはら！」

／＼(ピタッ

そはら」「もう結構きつい…」

『智樹さんからの3問』

1 智樹

2 ニンフ

3 そはら

『智樹さんへのファーストクエスチョン』

智樹「来い！」

「問題 台形の面積の公式は？」

5

4

智樹「公式ってなんだ？」

3

2

智樹「前と横」

× ブーツ

智樹「まったくわからん・・・」

ニンフ「トモキしっかりしてー！」

『ただいまの問題の答えは』

「正解 (上底+下底) × 高さ ÷ 2」でした。

智樹「なげえよ！」

『智樹さん。不正解だったため、床が第2段階まで開きます。』

「桜井智樹の床」

「第2段階 開放」

／＼（ギギギ…）

智樹「くっ……ヤバい。」

／＼（ピタッ）

ニンフ「トモキ大丈夫？」

智樹「ニンフだったら今頃落ちてるかもな……」

そはら「それって体幅がもうないってこと？」

智樹「そうだ…」（プルプル）もう落ちそう…」

『ニンフさんからの3問』

1 ニンフ

2 そはら

3 智樹

『ファーストクエスチョン』

「問題 ゴルフで、Wはウッド、Iはアイアン。ではPは？」

5

4

ニンフ「え？ゴルフなんて全く知らないわよ。」

3

2

1

ニルフ「パンツ？」

× ブーツ

- -  
- -  
- -

全員「ハハハっ」

守形「智樹の影響だな。これは。」

美香子「まだ1ポイントも取れてないわね  
じゃない？」  
「このまま落ちるん

- - - - -  
- - - - -

ただいまの答えは「正解 パター」でした。

ニンフ「知らない…」

『ニンフさん。不正解の為、床が第1段階まで開きます。』

「ニンフの床」

「第1段階 開放」

／＼（ギギギ…）

ニンフ「凄い開く…！」

そはら「ニンフさん耐えて…！」



／＼(ピタッ

ニンフ「私の体じゃ結構辛い…」

『そはらさんからの3問』

1 そはら

2 智樹

3 ニンフ

そはら「私からね。」

『ファーストクエスチョン』

「問題 『マカロニ』とはなんの一種？」

そはら「これは簡単 パスタ」

ピンポン

『智樹さんへの、セカンドクエスチョン』

「問題 信号で使われる色は、青、黄色、あと一つは？」

5

4

3

智樹「赤。」

ピンポン

智樹「毎回これぐらいの問題が欲しいよ。」

ニルフ「次正解すればいいのね。」

『ニルフさんへのラストクエスチョン』

「問題 白と黒のシマウマのような模様を何という？」

ニルフ「えーっと ゼブラ！」

智樹「OK！」

ピンポンピンポンピンポン

3人「よしっ！」

「1ポイント獲得です。」

.....

カオス「やつと1ぽいんと…」

真紀「これ脱出無理じゃない？」

-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-  
-

2ndステージ 新大陸発見部チーム 遺跡の間 part 2 (後書き)

やっと3問連続正解で1ポイント!こんな調子で3ポイント獲得出来るのか!?

part3に無理やりしたら長くなりました。今回結構長いです。

真紀「あれ！？VS嵐の副賞の件は？削除されてるけど。」

あれはやっぱやめた。商品は10万円だけ。  
あと、そらおとはVS嵐参加しない。

117

真紀「何でよ！」

だってお前の本名は、

真紀「あ…そうだった。」



『そはらさんからの3問です。』

1 そはら

2 智樹

3 ニンフ

そはら「絶対正解する！」

「日本の県知事は、何人？」

そはら「47人でしょ？」

× ブーツ

3人「え？なんで？」



.....

守形「これはひっかけだろ。」

真紀「県だけだからね。」

.....

只今の答えは、「43人」でした。

ニンフ「あっ県だけを数えるんだわ。こりゃやられたわね。」

そはら・智樹「なるほど!」

『そはらさん。不正解の為、床が第2段階まで開きます。』

「見月そはらの床」

「第2段階 開放」

／＼（ギギギ…）

そはら「ヤバい…これすぐ落ちそう…」

智樹「しっかり耐えろ！」

／＼（ピタッ）

ニンフ「ソハラ行ける？」

そはら「もう無理…落ちそう。。。」

ニンフ「あっそうだ！いつも智樹がヒロイこととして起るチョップのエネルギーを今発揮してよー！」

智樹「よしっじゃあニンフ協力しろ！」

ニンフ「……」

智樹「ほらほら、ニンフのその下をめぐるようになるのかな？」

ニンフ「いや、ん、止めておくれ／＼」

そはら「……」(怒りのオーラ)「……」(トキトキ)……

ニンフ「よし。おまへにいった……」

……

真紀「パワーありすぎて、もうあねブリッジじゃん」笑

日和「そはらさん凄いですね。」

.....

『智樹さんからの3問』

1 智樹

2 ニンフ

3 そはら

智樹「行くぜ！」

「日本の現在の総理大臣は？」

5

智樹「えっ!?!」

4

3

2

智樹「分からん!」

×  
ブーツ

ニンフ「えっ!?!」

そはら「トモちゃん!?!」

『只今の答えは「野田佳彦」でした。』

智樹「……」

『智樹さん。不正解の為、床が第3段階まで開きます。』

「桜井智樹の床」

「第3段階 開放」

／＼（ギギギ…）

智樹「うわ、すげえ開く！これ落ちるかも！！！」

ニンフ「耐えて！」

／＼（ピタッ）

智樹「ぐ…ぐぐ…」

ニンフ「凄い！トモキ！！頑張つて！」

なんと、第3段階開いても耐えている！このまま耐えられるか？

ニンフ「トモキ大丈夫！？」

智樹「無理っ！」（ガタッ

ニンフ「え？トモキ落ちたの？」

『桜井智樹さん。脱出失敗です。』

第3段階まで耐えたが、結局正解したのは1問のみ！頭の悪さがにじみ出た！桜井智樹、脱出失敗。

ここからは、2人で3問連続正解を目指さなければならない！

『ニンフさんからの3問』

1 3 ニンフ

2 そはら

ニンフ「トモキの為に答えなくちゃ」……

「ことわざで、桃栗は3年。では、柿は？」

ニンフ「8年。」

ピンポンっ



そはら「(ガタッ)」

ニンフ「え!？」

- -  
- -  
- -  
- -

アストレア「あゝ落ちた！」

イカロス「そはらさん……」

- -  
- -  
- -  
- -

『見月そはらさん。脱出失敗です。』

怒りのパワーで持ちこたえるも、智樹の落下で力尽き落下！見月そはら、脱出失敗。

ここからいよいよクライマックス！ニンフが一人で脱出するには、5問正解しなければならぬ！  
しかし、1問でも間違えると脱出は難しい！はたして・・・

ニンフ「私1人か…孤独な戦いになりそうね。」

『ニンフさんへの、セカンドクエスチョン』

「問題 日本一面積の狭い都道府県は？」

ニンフ「香川県」

ピンポン

『ニンフさんへのラストクエスチョン』

「問題 お腹の中心にあるくぼみを何という？」

ニンフ「へそ。」

ピンポンピンポンピンポン

ニンフ「あと3問。」

『2ポイント獲得です。』

なんと、自力で1ポイント獲得！あと3問で脱出成功！はたして…

『ニンフさんからの3問』

1  
2  
3  
ニンフ

ニンフ「全部私でしょ！」

『ファーストクエスチョン』

「問題 松井一代の夫は誰？」

ニンフ「ん〜っと、船越英一郎さん！」

ピンポン

ニンフ「あと2問。」

『ニンフさんへのセカンドクエスチョン』

「問題 正方形を英訳するとなに？」

ニンフ「スクエア」

ピンポン

ニンフ「あと1問!」

.....

アストレア「このまま脱出しちゃいますよ!」

真紀「頼む!間違える!」

.....

『ニンフさんへの、ラストクエスチョン』

「問題 マラソンで、9位の人を抜かした人は、今現在何位？」

ニンフ「9位!!!」

ピンポンピンポンピンポン

『ステージクリアです。』

「脱出成功」

ニンフ「やったあ」

／＼(ノノノノ...

ニンフ「床が戻っていくわ...」

(ピタッ)

(ピー ガチャ)

『足枷と、脱出口のロックが、解除されました。脱出口から、出口へ移動してください。』

ニンフ「こんなの楽勝よ。」

結果的に、ほぼニンフ1人の力で脱出成功！新大陸発見部チーム1人脱出成功。1ポイント獲得！

「サポートルーム」

ニンフ「トモキ全然クイズダメだったじゃない！」

ニンフ「いや〜ニンフすまん。」

管理人「そうだよ！だって1問しか答えてないし。」

守形「信号の赤しか答えられないとは…リーダーの面目丸つぶれだな。」

智樹「なっ……それは勝手にきめられただけで……」



管理人「それにしてもニンフの快進撃がすごいですよ。なんと、間違えたのは1問だけで、しかも獲得した3ポイントのうち、7問がニンフの正解という。驚きの脱出を遂げました。」

イカロス「ニンフ・・・凄いわ・・・」(なでなで

ニンフ「べっ別に…ほめられる程でもないんだから！」

現在3対0 次回、not新大陸発見部チームが挑むのは!?

2ndステージ not新大陸発見部チーム 壁の間 (前書き)

管理人の例えを強化してみた。

3ポイント差を追う、not新大陸発見部チームが挑むステージは・

•  
•  
•  
•  
•

2ndステージ not新大陸発見部チーム 壁の間

LOK K E D L O O M

2ndステージ 壁の間

挑戦するのは、リーダーの相葉真紀、アストレア、風音日和の3人。

このステージは、？クイズゾーンと？セーフティゾーンという2つの部屋。

そして間には、？チャレンジゾーン。全長10m、高さ3mの細長い通路。

さらに通路の真ん中には、怪しげなボックスが。

3人はそれぞれ、壁のフックに体を繋がれ、自由を奪われた。

(ガチャッ 「クイズゾーンの入口をロック」

『目隠しを外してください。』

アストレア「(サツ) え！？私達壁に繋がってますよ！？」

真紀「(サツ) あゝコレかぁ」

日和「(サツ) これ…奥が見えないですね。」

(ガチャピンっ)

管理人「皆さんようこそ壁の間へ」

管理人「この壁の間。「巨乳バカ」「鈴の人」「ただのメガネ」の3人が挑戦ということだ」

アストレア (巨乳バカ) 「巨乳バカ!？」

真紀 (ただのメガネ) 「私のはまだいいけど日和の「鈴の人」適當すぎるでしょー!」

日和（鈴の人）「付けてるものを言っただけじゃないですか!？」

管理人「いや〜なんかね。この3人だとね…原作のそらおとの中でわりかし地味なんですよ。」

真紀「いやいや地味なことないでしょ〜。」

管理人「日和ちゃんだったさ。映画でヒロインを演じて、凄かったよ。」

日和「ありがとうございます(照)」

管理人「ただね。原作だと、映画の所以外はめちゃくちゃ影薄いじゃん。」

日和「確かにセリフは少ないですが…」

管理人「アストレアもさ、確かに見栄えいいんだけどさ、もう通常回の時の役回りが  
オードリーの春日見たいになってるからさあ。」

アストレア「なんでですか!?!」

管理人「…いやあ、なんか『端の方でなんかやってる』感が凄い出てんのよ。」

アストレア「え!?!私ってそう思われてたんですか!?! (意気消沈)」

日和「アストレアさん騙されないで!」

真紀「動揺を誘ってるだけだから!」

管理人「では、この部屋から脱出するためのルールを説明しましょう。」

「この部屋はこれから、左右の壁が迫ってきます。脱出する為には、2択のクイズにこたえていただき、全員正解する

と、1ポイント獲得。

3ポイント獲得すると壁が一時停止。1人分の壁のフックが解除され自由に動きまわることが出来ます。

そして、チャレンジゾーンにあるボックスから鍵を取り出す作業に挑戦。

ちなみに、脱出口のロックを解除するのに必要な鍵は3本。」

管理人「さあ、それでは、健闘を祈りますバイバイと。」  
プツッ

日和「今からクイズですか…」

アストレア「力合わせて行きましょう。」

『アンサーボックスに、顔と手を入れてください。』

日和「緊張しますね。。。」「

ウィーウィーウィーウィーウィーウィーウィー



「脱出開始」

2ndステージ not新大陸発見部チーム 壁の間 (後書き)

あとがき

配役情報？

アストレアオードリー 春日俊彰 もしくは濱口優こいぬ

理由 〓 なんとなくなく。

『壁が、動きだします。』

「壁が閉じるまで」

「360cc」

(トトトト…)

アストレア「わっ。壁が動いてます!」

日和「ホントですね。」

『問題。』

「問題 正しいのは? A:ホップステップジャンプ B:ステッ  
プホップジャンプ」

真紀「答(ピッ)」

?

アストレア「え？どっち？」

？

日和「答（ピッ）」

？

？

？

アストレア「こっち？ 答（ピッ）」

デデン！

「アストレア：A 日和：A 真紀：A」

真紀「よしっ。」

「アストレア」OK!

正解は、Aでした。

ピンポン

日和「いい感じですね。」

『1ポイント獲得です。』

「問題 長いのは？」

「A：2km B：2マイル」

？

真紀「え？ 答（ピッ）」

アストレア「これは全然分かんないけど 答)ピッ」

?

日和「私はこっちで。 答)ピッ」

?

?

?

アストレア「どっち?」

デデン!

「アストレア:A 日和:A 真紀:A」

真紀「おっまた全員一致。」

アストレア「また正解?」

正解は、Bでした。

× ブーツ

アストレア「全員ハズレですか！」

日和「みんな間違えちゃった。。。」

「問題 794年に建てられた建造物はどっち？」

「A：平城京 B：平安京」

真紀「答）ピッ」

？

日和「うーん… 答）ピッ」

？

アストレア「これも分かんない… 答）ピッ」

?

?

デデン！

「アストレア：A 日和：B 真紀：B」

真紀「あつ。」

正解は、Bでした。

× ブーツ

アストレア「間違えましたー」



「問題 両生類はどっち？」

「A：イモリ B：ヤモリ」

真紀「どっちだ？」

日和「これは分かりますよ。 答）ピッ」

？

？

？

アストレア「これも分かんないです！」

真紀「こっちな？ 答）ピッ」

？

日和「（チラッ 壁が来てますね。」

？

デデン！

「アストレア：B 日和：A 真紀：B」

真紀「あらー。」

正解は、Aでした。

× ブーツ

アストレア「ごめんなさいー！」

日和「大丈夫ですよ。」

.....

ニルフ「やっぱりデルタが足を引っ張るわね。」

智樹「このまま漬される!」

.....

「問題 卵が使用されてるのは?」

「A:月見うどん B:にっしんうどん」

?

真紀「こっちだね。 答)ピッ」

日和「こっちであってますかね? 答)ピッ」

?

真紀「料理の問題は外せないよ。」

?

?

?

アストレア「うー 答(ピッ)

デデン!

「アストレア：B 日和：A 真紀：A」

アストレア「また間違えました!？」

正解は、Aでした。

× ブーツ

アストレア「ホントにごめんなさい!！」

「問題 ニンフは？」

「A：Aカップ B：Bカップ」

アストレア「これは簡単ですよ。 答)ピッ」  
日和「 答)ピッ」  
真紀「 答)ピッ」

?

?

?

?

?

デデン!

「アストレア:A 日和:A 真紀:A」

『正解は、Aでした。』

3人「よしっ!」

『2ポイント獲得です。』

.....  
ニルフ「なんなのこの問題！（怒）」

美香子「ラッキー問題よね」

ニルフ「ラッキーじゃない！」

.....

「問題 年上はどっち？」

「A：二宮和也 B：櫻井翔」

真紀「答）ピッ」

？

日和「こっちの方が大人っぽいかな？ 答（ピッ）」

？

？

アストレア「勘でこっちだ。 答（ピッ）」

？

デデン！

「アストレア：B 日和：B 真紀：B」

アストレア「おおー！」

正解は、Bでした。

ピンポンピンポンピンポン

「壁一時停止」

「2m21cm」

真紀「うわ〜近い。」

「3ポイント獲得したため、壁が止まりました。1人分の腰のフックが解除されます。」

アストレア「誰が外れるの？」

ピーーーーー

真紀（カチャン）「あっ私だ。」

日和「真紀さん頑張ってください！」



真紀「よし。一本はとろ…あれ？DEROのキーボックスじゃない？」

（ガチャピン）

管理人「おっつとひとつ言い忘れてたことがあります。ハプニングです。」

真紀「え？」

アストレア「何があっ たんですか？」

管理人「この壁の間を DERO！仕様にしたところ、キーボックスの所を誤って改装してないんですよ。」

真紀「じゃあ今から鉄球の試練をやるわけ？」

管理人「そういうことです。難易度は簡単になってますので。では、幸運を祈ります。バイバーイ」（プツンッ）

「ここからは、鉄球の試練。まずは2本の棒の上に鉄球を転がして、

筒の中に入れる。筒の中に落とすとカギが出てくる。この時、微妙な加減で棒を開き、起状を乗り越えることが重要となる。そして取れたカギを通路にあるカギ穴に差し回せば、宝箱のロックが1つ解除される。最終的に3本のカギを回して開けると脱出成功。但し、30秒を過ぎると壁が一気に閉まり、閉じ込められると、脱出失敗となる。」

「相葉真紀さんの、鉄球の試練。スタートです。」

ピーーーー

2ndステージ not新大陸発見部チーム 壁の間 part2 (後書き)

このあと、いよいよ鉄球の試練！

追記：一部問題を修正しました。

真紀「9×9で全員不正解って幼稚園児かよ・・・」

「相葉真紀さんの、鉄球の試練。スタートです。」

真紀「必ず一本は取ってくる。」

日和「頼みますよ。」

（ブー—

「壁が閉じるまで」

「3000」

「「ウー—

真紀「よし開いた。」（タッタッタッタ

アストレア「頑張ってください！」

最初の鉄球が出てきた。

真紀「これをいれなきゃ」

ポスト

「21:53」

真紀「球を早く。」

(カチツ) (カチツ)

真紀「なかなかでっぱりを越えれない……」

『20秒前』

真紀「ヤバイヤバイ。」 (カチツ)

ポスト

真紀「アカンアカンアカン。」

カチツ                      スルル・・・

「13:44」

真紀「行ける…」

スルル・・・

真紀「なんで逆戻んねん。」

- -  
- -  
- -  
- -

守形「地味に関西弁になっているような…」

智樹「出身福岡県ですよね？」

- -  
- -  
- -  
- -

『10秒前』

真紀「アカン。ヤバい潰される。」（カチッ

スルル・・・

真紀「行ける。」

カタッ

「7:59」

真紀「あーおしい。」

真紀「」（カチッ

スルル・・・

「5:21」

真紀「よし。」

カタッ

真紀「入らん…」

ビーッ ビーッ ビーッ

「壁 緊急作動」

」 「(TTTTT…)」

真紀「あゝダメだ！あ〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜」

」 「(グシャッ

アストレア「真紀さ〜〜ん！…！」



日和「潰された…」

クイズでは好成績だったものの、パニックのあまり、関西弁が出てしまった。相葉真紀、脱出失敗。

「 (ノノノノ…」

アストレア「ホントにいらなくなってる…」

日和「絶対脱出しましょう！」

アストレア「はいっ！」

ここから2人で3本のカギを取らなければいけない。つまり、どちらかが2本取りしなければならない。決意を改め、まずはクイズを解け！

『壁が、再び動き出します。』

「壁が閉じるまで」

「2m21cm」

「問題 タイはどっち？」

「A：鯛 B：鮭」

？

「アストレア」え？どっち？」

？

日和「こっち。 答（ピッ）」

？

？

？

アストレア「魚好きだから合ってなきや。

答（ピッ）「

デデン！

「アストレア：A 日和：A」

アストレア「OK」

正解は、Aでした。

ピンポン

日和「よしっいい感じですね。」

『1ポイント獲得です。』

アストレア「もう壁がきてる」

「問題 ことわざで、棚から落ちたのはどっち？」

「A：とりもち B：ぼたもち」

？

日和「落ち付いて答えれば分かりますね。 答（ピッ）」

？

？

アストレア「（分からない問題ばかり…） 答（ピッ）」

？

？

デデン！

「アストレア：A 日和：B」

アストレア「あっ」

日和「あっ」

正解は、Bでした。

× ブーツ

日和「次行きましょう」

「問題 「happiness」が主題歌なのはどっち？」

「A：山田太郎ものがたり B：流星の絆」

？

アストレア「これも分かんない… 答）ピッ」

日和「こっち？ 答（ピッ）」

？

？

？

？

デデン！

「アストレア：A 日和：A」

アストレア「合ってます？」

正解は、Aでした。

ピンポン

アストレア「2つとった!」

日和「あと1ポイント。」

『2ポイント獲得です。』

アストレア「壁に足ついちゃってますよ〜!」

日和「マズイですね…」

「問題 ピンクはどっち?」

「A: 藍色 B: 桃色」

?

アストレア「分かんない…」

?

日和「こっちで。 答(ピッ)

?

?

アストレア「あっそうか こっちだ。 答(ピッ)

?

デデン!

「アストレア：B 日和：B」

正解は、Aでした。

ピンポンピンポンピンポン



「壁一時停止」

「1m03cm」

日和「やっと止ま…狭いですね。」

「1人分の腰のロックが解除されます。」

.....

ニンフ「ここでデルタ（アストレア）が外れなきゃヤバイ…」

智樹「確かにな。この後のクイズもあるしな。」

.....

ピーーーーーーーー

日和（プチンっ「外れました」

アストレア「おおー！」

.....

ニンフ「うわー最悪じゃんー！」

守形「アストレアが最後か…運が悪いな。。。」

.....

『風音日和さんの、鉄球の試練。スタートです。』

ビーーーーー

「壁が閉じるまで」

「30:00」

「」 「(ウーン

日和「(絶対取らないと…)」 「(カチッ

ポスト

日和「あつ。」

『20秒前』

日和「まずこの谷を越えないと」 「(カチッ

スルル・・・

日和「越えた」

スルル・・・

日和「確かに戻っちゃいますね……」

ポスっ

日和「うん……」(カチッ)

ポスっ

『10秒前』

日和「……」(カチッ)

スルル・・・

日和「あとはこの穴に……」

コロコロコロコロ……トッ  
ッ

日和「よしっ。入った」(タッタッタッタ)

日和「あとは挿して回すだけ……」(ガチャッ)

日和「着きました〜！やりましたよアストレアさん！」

アストレア「おー！凄いです日和さん！」

日和お見事！残り時間5秒を残し、セーフティゾーンへ！

『宝箱のロックが一つ解除されます。』(ピー)

日和「ただ2本取りは無理でした。」

アストレア「任せてください。クイズ正解して2本取ってそっち向  
かいますんで！」

- - - - -  
- - - - -  
- - - - -

ニルフ「クイズで潰される可能性あるわね。」

美香子「アストレアちゃんガンバよ〜」

.....

妙に自信のあるアストレアだが：クイズが全くダメなアストレア。  
クイズゾーンの壁は残り1mちょっと！はたして…

『再び、壁が動き出します。』

「壁が閉じるまで」

「1m03cm」

「問題 料理の「さしすせそ」に入っていないのはどっち？」

「A：ソース B：みそ」

アストレア「こっちだ 答（ピッ）」

？

？

？

アストレア「違う？」

？

？

デデン！

「アストレア：A」

アストレア「どっちだ？」

正解は、Aでした。

アストレア「よっしゃー!」

ピンポン

『1ポイント獲得です。』

「壁が閉じるまで」

「0m88cm」

「問題 大阪名物の「粉モン」を指すのはどっち？」

「A：片栗粉を用いる料理 B：小麦粉を用いる料理」

?

アストレア「こっちでいいん…ですよね? 答)ピッ」

?

?



？

アストレア「違ったかな？違う？」

？

デデン！

「アストレア：A」

アストレア「どう？」

正解は、Bでした。

ピンポン

アストレア「いきなり2ポイント…もう壁が背後に……」

『2ポイント獲得です。』

「壁が閉じるまで」

「0m62cm」

「問題 主人公が男性なのはどっち？」

「A:とある魔術の禁書目録 B:とある科学の超電磁砲」

アストレア「え？これなんてよむんですか？」

？

？

アストレア「でも、こっちでしょ？ 答)ピッ」

？

？

アストレア「違う・・・かな？」

？

デデン！

「アストレア：A」

アストレア「どうですか？」

正解は、Aでした。

ピンポンピンポンピンポン

アストレア「やったー！」

「壁一時停止」

「0m49cm」

アストレア「うわー近いです！」

日和「大丈夫ですか？」

アストレア「ちょっと…胸が引っかかって…」

.....

.....

カオス「アストレアおねえさますっぴい！」

守形「3問連続正解とは…やるな。」

ニンフ「ていうか全部勘じゃん！」

智樹「すげえな！」

.....

運だけで3問連続正解！乗りに乗っているアストレア。このまま2本取り出来るか？

『アストレアさんの、鉄球の試練。スタートです。』

ビーーーーー

「」(ウィーン

「壁が閉じるまで」

「30:00」

アストレア「よしこいつ」(タッタッタッタ

スルル・・・ スルルル・・・ ポスッ

アストレア「あゝ失敗。」

『20秒前』

アストレア「落ちつけ～落ちつけ」(カチッ

スルル・・・

アストレア「あとはこれを穴に入れて」

カタッ ゴトッゴロロ

アストレア「よっしゃー!もう1個!」

『10秒前』

アストレア「あと1つ… あ、あつ。」 (ポスッ)

アストレア「集中…」 (カタッ)

スルル…

アストレア「入れ…入れ…」

ゴトッ

アストレア「入った!」

(ブー…ブー…)

アストレア「あとは2本差して回すだけ」(タッタッタッタ

ガチャ　　ガチャ

」 (トントントン…)

アストレア「はっ…潰される!こつなったら私の翼なら…間に合  
う!」

」 (トントントン…)

アストレア「行っけえ!」(バサッ

日和「アストレアさん!」

「」(グシヤッ

アストレア「よっしゃ〜！助かったあ〜！」

日和「凄いですよー！」

『脱出口のロック、解除成功です。』

- -  
- -

智樹「おお〜！！凄え〜〜〜」

美香子「痺れるわあ〜」

- -  
- -

なんと、クイズを3問連続正解したのち、鍵の2本取りに成功するという偉業を成し遂げたアストレア！



実は、壁スレスレ。壁に挟まれる直前に体をひねり、潰されるのを回避！

（ピー ガチャッ

アストレアの活躍により、not新大陸発見部チーム。起死回生の2ポイント獲得！

3人「ただいま」

美香子「凄かったわ〜 特にアストレアちゃん。」

アストレア「会長に褒められて光栄です！」

イカロス「あれは私では出来なかったわ…アストレアの翼だから潰されなかった…」

アストレア「イカロス先輩もありがとうございます！」

管理人「いや〜凄かったよ。最後、体とかあたってたもんね。」

アストレア「足完全に挟まってたのを無理やり押しきりました！」

智樹「すげえ」

第2ステージを終え、2対2の同点。  
続いては、勝負を決める直接対決。そのステージは…

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5984y/>

---

そらのおとしものキャラで脱出ゲームDERO!新大陸発見部VSnot新大陸発見部

2011年12月18日08時45分発行